群馬県立女子大学地域日本語教育センター主催

多文化共生社会を迎え、定住外国人住民に対する日本語教育支援の必要性はますます 高まっています。群馬県立女子大学「地域日本語教育講演会」は、群馬におけるそれぞれの地域の 日本語教育支援に携わる方々を対象とし、地域日本語教育をリードする専門家による講義を通して 地域日本語教育支援のための知識や技能を高めるものです。

2016年3月18日(金)13時~16時 群馬県立女子大学 新館 第1講義室 「子どものことばと学びを支える

― 地域の日本語ボランティアの役割 ―」

講演者:石井恵理子

(東京女子大学 現代教養学部人間科学科言語科学専攻 教授)

〈参加者の皆様へ〉

ことばは人と人、人と社会をつなぎ、将来を開く力となるものである一方、人を分け、隔てる力ともなります。

言語少数派の人々にとって、主流言語である日本語の学習がどのような力となっているかについて、特に教師や支援者など日本語教育に携わる者は考える必要があります。特に、日本の社会で育っていく子どもたちが人々との豊かな繋がりを得て、自分らしく、誇りを持って生きていくための「ことばの力」の育成は、社会の重要課題です。家庭・地域・学校それぞれの場で、子どものことばを育み学びを支えていくために、必要なことは何かを共に考えましょう。

対象:地域日本語教育に興味・関心のある方、参加費無料(申込先着順) 申し込み・問い合わせ

群馬県立女子大学 地域日本語教育センター

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手 1395-1

E-mail:nihongo@mail.gpwu.ac.jp

電話:0270-65-8511(代表) FAX:0270-65-9538